

## 4. 保健福祉の相談窓口について

### (1) 身近に感じる機関

#### ◆保健所を身近に感じる人が3割弱

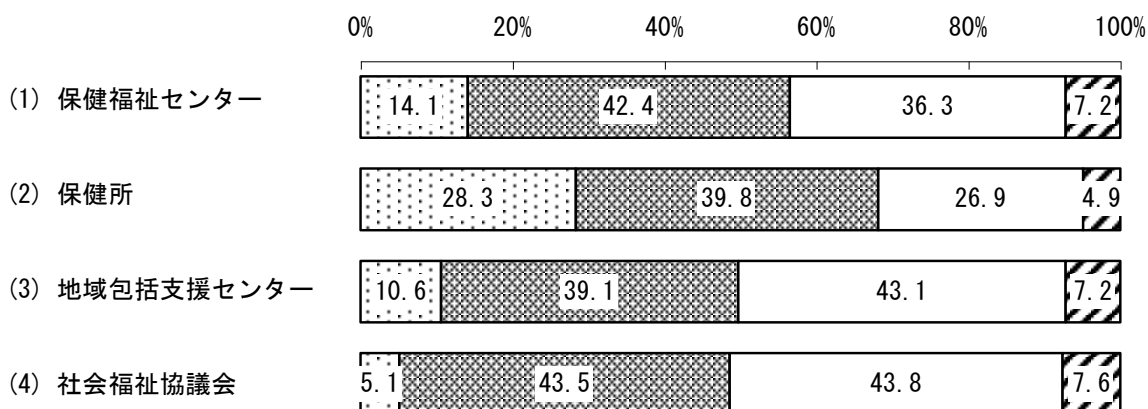
(全員の方に)

問 29. あなたは、次の地域の保健福祉の相談機関について、困っているときに相談できる窓口として、身近に感じますか。(1)～(4)それぞれについて○は1つずつ)

〈図4-1〉全体

回答者数 568人

□ 身近に感じる    ■ 身近に感じない    □ わからない    ■ 無回答



困っている時に相談できる窓口として、4つの機関をあげて身近に感じるかどうかをたずねたところ、「身近に感じる」と答えた人が最も多いのは「保健所」で28.3%となっている。以下、「保健福祉センター」(14.1%)、「地域包括支援センター」(10.6%)、「社会福祉協議会」(5.1%)となっている。(図4-1)

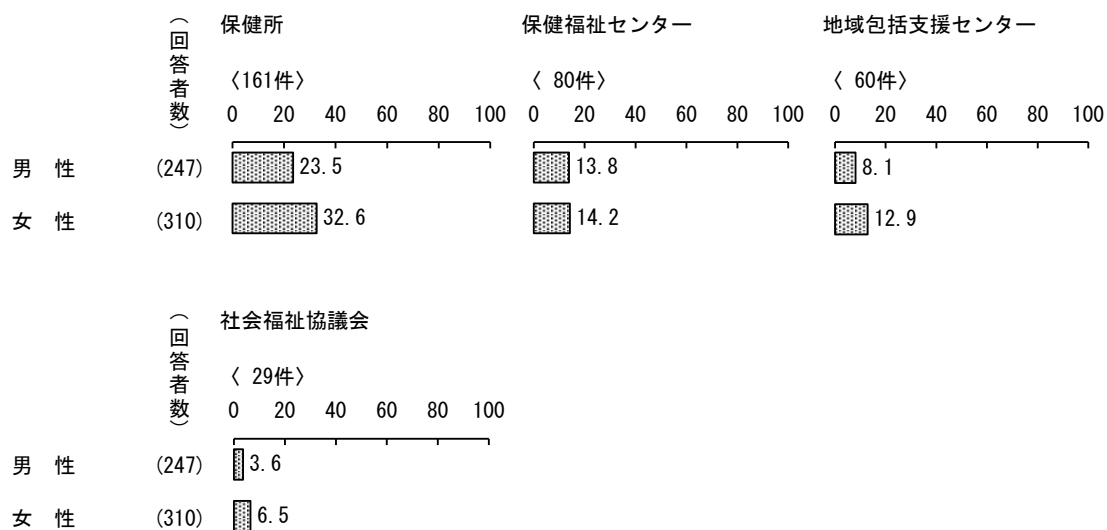
「身近に感じる」と答えた人の割合を性別に見ると、すべての窓口で女性の方が「身近に感じる」割合が高くなっている。(図4-2)

「身近に感じる」と答えた人の割合を年齢別に見ると、「保健所」を「身近に感じる」と答えた人は50歳代以上で30%台となっており、特に60歳代では36.7%となっている。また、「地域包括支援センター」を「身近に感じる」と答えた人は70歳代で23.1%となっている。

(図4-3)

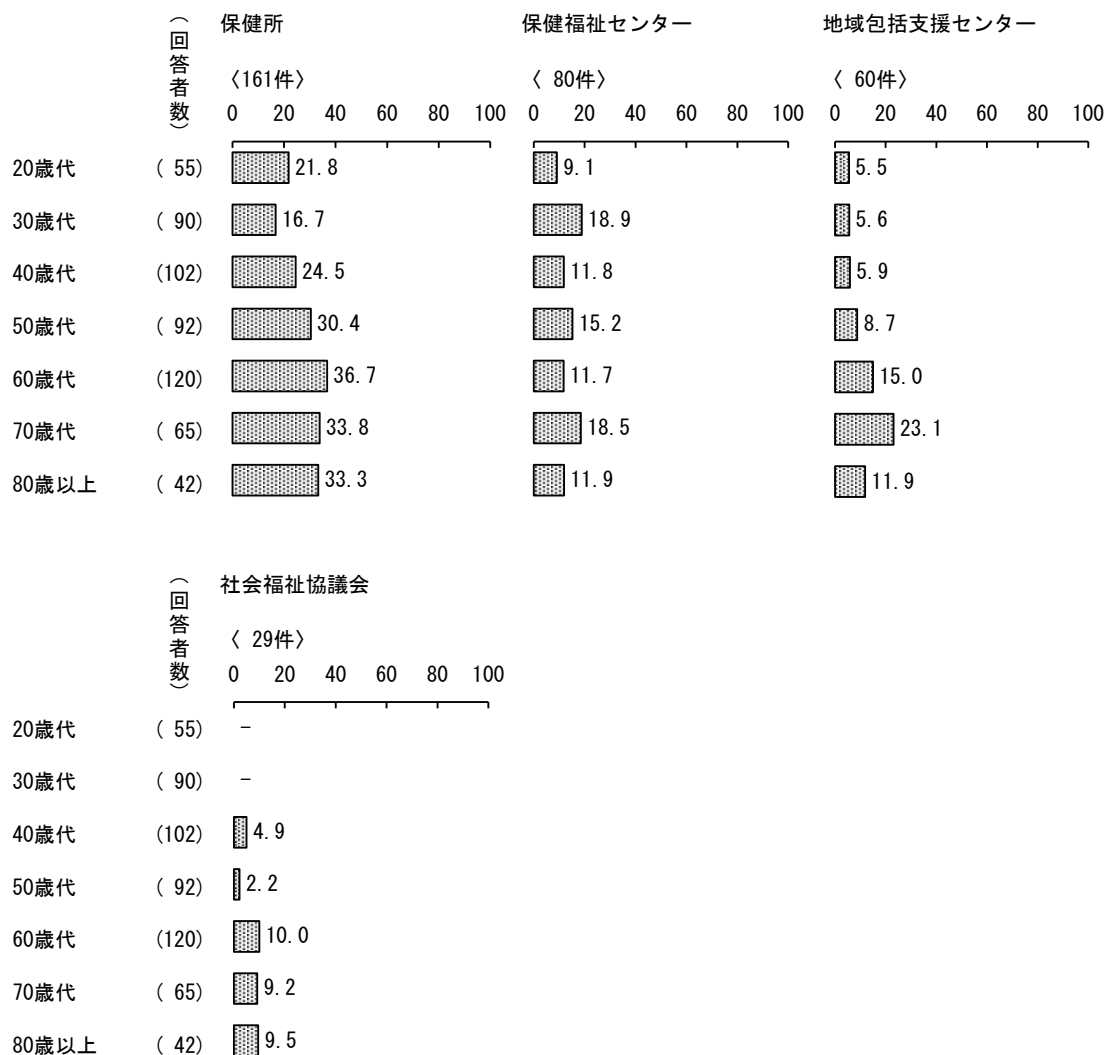
〈図4-2〉性別

(単位：%)



〈図4-3〉年齢別

(単位：%)



## (2) 「成年後見制度」という言葉を認識している度合い

### ◆「知っている」が1割、一方「知らない」は4割半

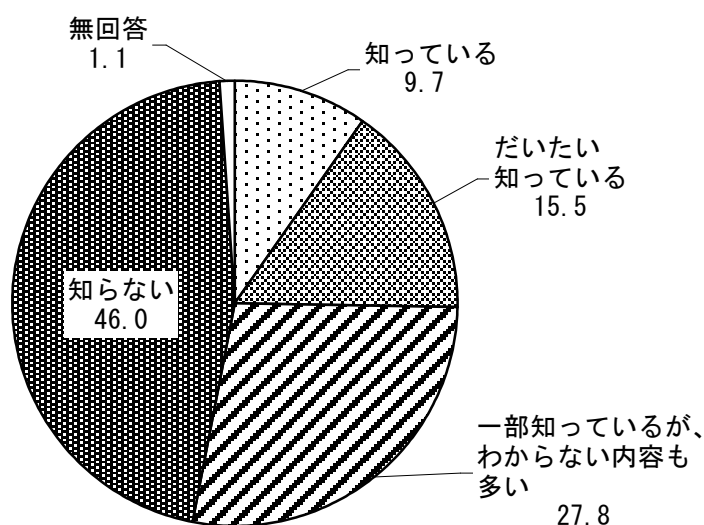
(全員の方に)

問 30. 「成年後見制度」という言葉やしぐみについてどの程度ご存じですか。(○は1つ)

〈図4-4〉全体

回答者数 568人

単位：%

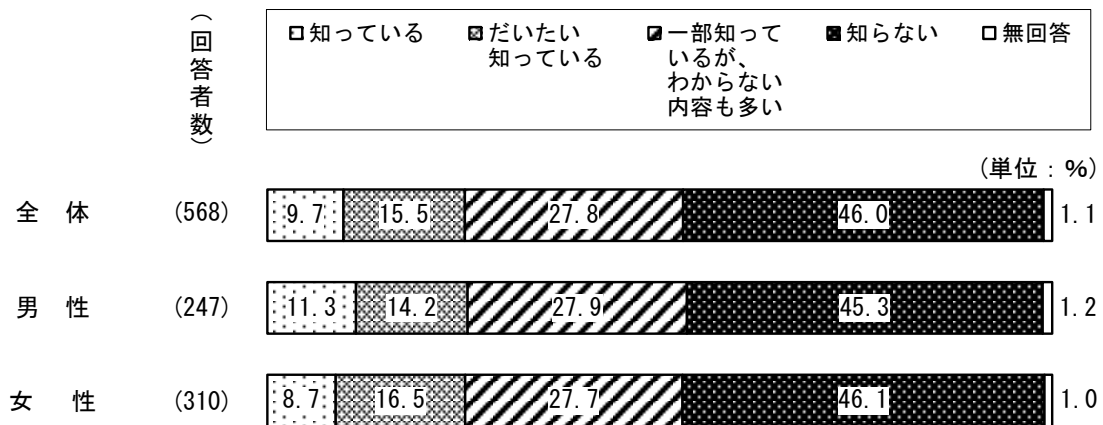


「成年後見制度」という言葉やしぐみについてどの程度知っているかたずねたところ、「知っている」と答えた人は9.7%、「だいたい知っている」と答えた人は15.5%で、この両者を合わせた“おおむね知っている”が2割半となっている。「一部知っているが、わからない内容も多い」と答えた人は27.8%、「知らない」と答えた人は46.0%となっている。(図4-4)

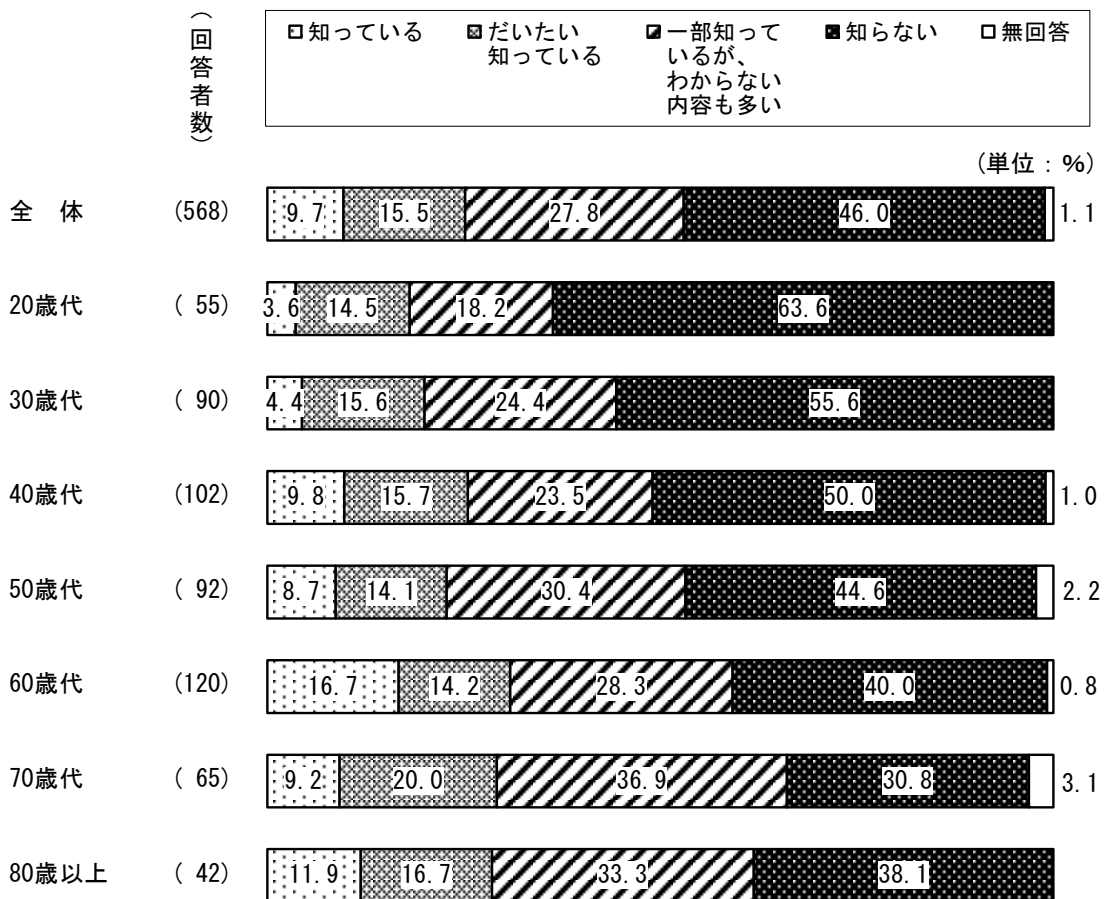
性別に見ると、「知っている」と答えた人は男性(11.3%)が女性(8.7%)より2.6ポイント高くなっている。(図4-5)

年齢別に見ると、“おおむね知っている”は60歳代以上で30%前後となっている。一方、「知らない」と答えた人は年齢が下がるほど高くなる傾向が見られ、20歳代で63.6%、30歳代で55.6%となっている。(図4-6)

〈図4-5〉性別



〈図4-6〉年齢別



### (3) 中野区の保健福祉施策についての満足度

◆「満足」と「だいたい満足」を合わせると1割強、「やや不満」と「不満」を合わせると2割強

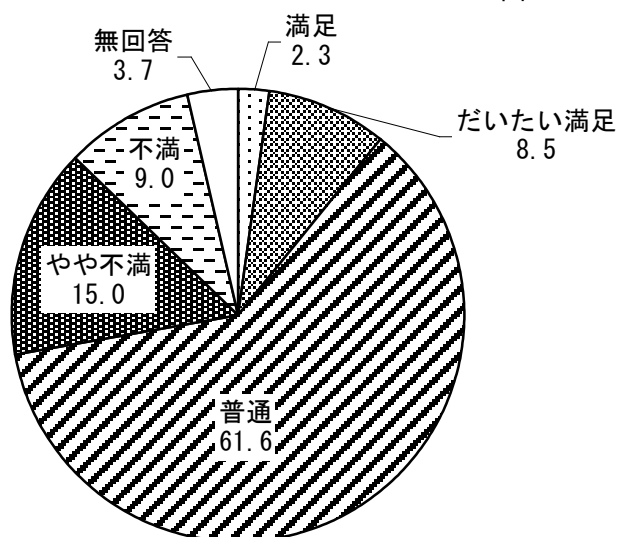
(全員の方に)

問31. あなたは中野区の保健福祉施策について満足していますか。(○は1つ)

〈図4-7〉全体

回答者数 568人

単位：%



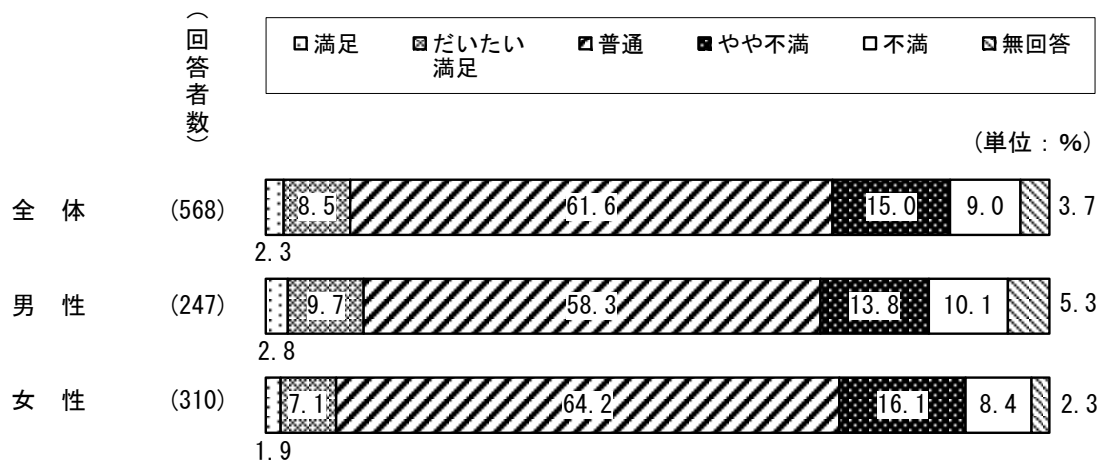
中野区の保健福祉施策について、「満足」と答えた人は2.3%、「だいたい満足」と答えた人は8.5%となっており、この両者を合わせた“満足”は10.7%となっている。一方、「やや不満」と答えた人は15.0%、「不満」と答えた人は9.0%で、この両者を合わせた“不満”が23.9%となっており、満足と答えた人より不満と答えた人の方が多くなっている。また、「普通」と答えた人は61.6%となっている。(図4-7)

性別に見ると、“満足”は男性(12.6%)が女性(9.0%)より3.6ポイント高くなっている。(図4-8)

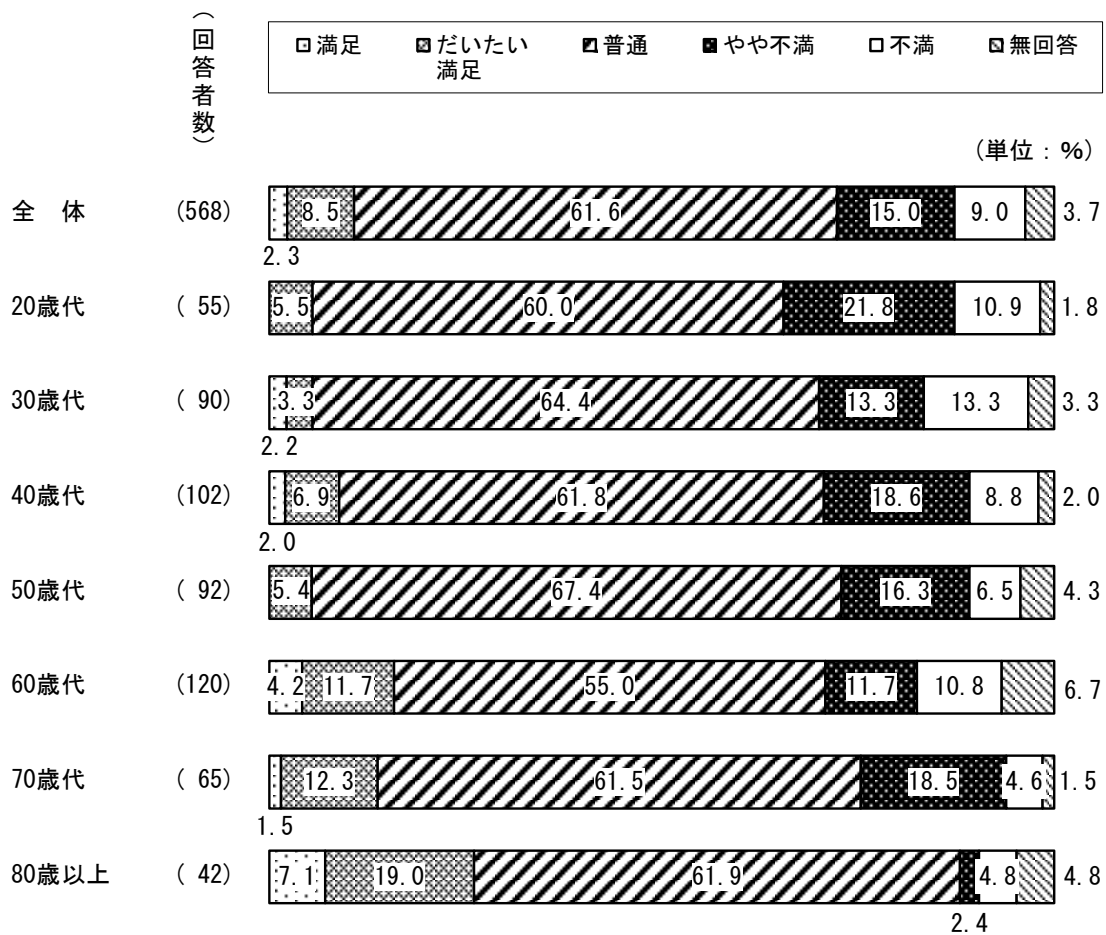
年齢別に見ると、“満足”は80歳以上で最も高く26.2%となっている。一方、“不満”は20歳代で最も高く32.7%となっている。(図4-9)

前回の調査結果と比較すると、あまり大きな差異は見られない。(図4-10)

〈図4-8〉性別



〈図4-9〉年齢別



〈図 4-10〉 前年度との比較

